

野毛山動物園 レッサーパンダの「賢健」が死亡しました



元気な頃の「賢健」

野毛山動物園で飼育していたレッサーパンダの「賢健」が死亡しましたので、お知らせします。

○レッサーパンダ「賢健（ケンケン）」

- (1) 性 別 オス
- (2) 出 生 日 平成18年7月18日（15歳8か月）
- (3) 死亡日時 令和4年3月26日（土）午前8時頃死亡確認
- (4) 死 因 老衰
- (5) 経 過 3日前まではいつも通りに展示場でも小屋の中で竹を食べ、休息する姿を見せており、異常は感じられませんでした。24日朝に動作緩慢を認めたため展示をお休みし、保温や栄養剤の投与などの処置を行っていましたが、その後回復することなく死亡しました。

●賢健（ケンケン）のプロフィール

周南市徳山動物園（山口県）で生まれ、平成25年（2013年）に周南市徳山動物園から、当時飼育していた「きんた」（メス）との繁殖のため、野毛山動物園に来園しました。

最近では高齢のため足腰が弱っていましたが、それでも自分のルーティンを守るように朝一番には展示場を見回り、小屋まで登って竹を食べ、その後は陽の当たる場所で休息するといった穏やかな毎日を過ごしていました。しっぽが短い特徴があり、おいしそうに竹を食べる姿が人気でした。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、献花台等は設置しません。

献花・供物などは固くご辞退します。どうぞご理解の程よろしくお願ひします。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会



お問合せ先

野毛山動物園 園長 田村 理恵 Tel 045-231-1307

【参考資料】

■ レッサーパンダについて

和名	レッサーパンダ（シセンレッサーパンダ）
英名	Red Panda
学名	<i>Ailurus fulgens refulgens</i>
分類	食肉目 レッサーパンダ科
生態	レッサーパンダはネパールからインドにかけて生息するネパールレッサーパンダと中国に分布するシセンレッサーパンダの2亜種が知られている。標高1,800m～4,000mの竹の多い林に棲み、竹やタケノコをはじめ木の葉やドングリ、果実、小動物などを食べる。木登りが得意で、採餌はほとんど樹上で行う。普段は単独で生活していて、おしりから出るにおい物質を行動圏内の岩や木などにこすりつけてマーキングを行う。 絶滅の危機から救うため、飼育下における世界的な繁殖計画が立てられている。
ワシントン条約（CITES）	附属書 I 絶滅のおそれのある種で国際取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合（IUCN）レッドリスト	EN 危機にあり、野生で絶滅のリスクに直面している状態の種
当園飼育頭数	1頭（メス1頭） ※令和4年3月27日現在 ※今回死亡した個体を含まず
国内飼育頭数	57園館 259頭（オス115頭、メス144頭） ※令和4年3月27日現在

■ 野毛山動物園について

入園料：無料

開園時間：9:30～16:30（入園は16:00まで）

休園日：毎週月曜日（祝・休日の場合は翌日）、12/29～1/1 ※3/28、4/4は開園

※5月・10月は無休

交通：JR根岸線・横浜市営地下鉄「桜木町」駅下車徒歩15分、または市営バス89系統「一本松小学校」行き「野毛山動物園前」下車すぐ 京浜急行「日ノ出町」駅下車徒歩10分

URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/nogeyama/>

住所：横浜市西区老松町63-10

問合せ先：045-231-1307

※野毛山動物園では、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。